

国語科学習指導案

平成 年 月 日 ()

第 時限

科	1 年 組	教室	指 導 者	** ** *
単元名	表現の実践 ～部活動紹介を通して伝え合う力を高めよう～		付けたい国語の力 ----- ふさわしい言語活動	効果的に話したり的確に聞き取ったりする。 ----- 話し合ったりプレゼンをしたりする。
単元目標	○伝え合うことに関心を持ち、相手の話を積極的に聞こうとする。(関・意・態) ○話題や題材に応じて情報を収集し、分析して、自分の考えをまとめることができる。(話す・聞く能力①) ○話題や題材についてさまざまな角度から検討し、構成や展開を工夫して考えを述べるができる。(話す・聞く能力②) ○スピーチをする上での注意事項を理解する。(知識・理解)			
単元の評価規準	関心・意欲・態度	話す・聞く能力		知識・理解
	伝え合うことに関心を持ち、相手の話を積極的に聞こうとしている。	①話題や題材についてさまざまな角度から検討し、構成や展開を工夫して考えを述べようとしている。 ②話題や題材に応じて情報を収集し、分析して、自分の考えをまとめようとしている。		スピーチをする上での注意事項を理解する。
指導と評価の計画	全6時間扱い 第1時 部活動紹介のプレゼン計画を立てる。(関・意・態) (話・聞①) … (本時) 第2時 放課後に行った活動を基に、発表する内容についてグループで話し合う。(話・聞①) (話・聞②) 第3時 スピーチのしかたや注意事項を学び、グループごとにプレゼンをビデオ撮影する。(知・理) 第4時 プレゼンのビデオを確認し、自己評価に基づきグループで推敲する。(関・意・態) 第5時 グループごとに発表し、相互評価する。(関・意・態) 第6時 相互評価を基にプレゼン計画を推敲する。(話・聞②) (知・理)			
本時目標	第1時 (全6時間中) ○伝え合うことに関心を持ち、相手の話を積極的に聞こうとしている。(関・意・態) ○話題や題材についてさまざまな角度から検討し、考えを述べるができる。(話・聞①)			
資料				
展 開	学習内容	学 習 活 動	時間	指導上の留意点及び評価の実際
	単元の目標の確認 本時の目標の確認	・単元の目標を確認する。 ・ワークシートを見て、単元の流れを確認する。 ・本時の目標を確認する。	10	○単元の目標を板書する。 ・広く情報を集め、必要に応じて有効に活用すること。 ・プレゼンテーションを通してスピーチの力をつけること。 ○ワークシートを配布し、学習の流れと目的を確認させる。 ○本時の目標を板書する。 ・積極的に相手の話を聞き、話合いに参加すること。 ・聞き手の立場に立って題材を検討すること。
	部活動の選定 部活動についての話合い プレゼンの方法確認	・グループごとに発表する部活動をひとつ決める。 ・プレゼンをする部活動の魅力を出し合う。 ・1項目ずつ付箋に書き、ワークシート上でグルーピングする。 ・グルーピングをヒントに、プレゼンの大きな項立てを考える。 ・項立てをワークシートに記入する。	35 [グループ]	・グループの構成を確認し、話合いに参加できない生徒が出ないよう配慮する。 ・グループごとに司会と書記を決めさせ、円滑に話しが進むようにする。 ◎伝え合うことに関心を持ち、相手の話を積極的に聞き、理解しようとしている。(関・意・態) 発言内容・観察 ○積極的に話合いに参加できない場合は、個人指導をし、意見を引き出す発問をする。 ・今後のプレゼンに生かせるよう、プレゼンする部活動について様々な話題を出し合う。 ・話が進まない場合は、何のために部活動紹介をするのか、目的を思い出させる。
	題材の検討 情報収集の方法	・項立てごとにプレゼンの題材(内容)をどうするか話合い、ワークシートに記入する。 ・どのような情報を収集すればいいか考える。 ・部員へのインタビューの内容や写真について検討する。		◎題材についてさまざまな角度から検討し、意見を述べるができる。(話・聞①) 発言内容・観察・ワークシート ○題材が考えられない場合は、だれのための部活動紹介をするのか目的を再確認させ、新入生の視点を意識させる。 ・プレゼンを効果的にするために必要な情報について検討させる。 ・放課後に行う部活動の写真撮影や部員へのインタビューなどの計画を立てさせる。
	本時のまとめ 次時の学習確認	・グループごとにワークシートをまとめ、提出する。 ・放課後に行った活動を基に、発表する内容についてグループで話し合うことを確認する。	5	・グループごとに提出用ワークシートを完成させ、提出させる。 ・放課後に行う活動をどのように活用し、プレゼンに生かすか話し合うことを確認する。 ・言語活動が適切であったかを確認する。